

令和元年度 第2回学校運営協議会 議事録

1 第2回学校運営協議会概要

日時 令和元年10月29日(火) 15:00～

場所 大阪府立岸和田高等学校 校長室

出席者

学校運営協議会委員(50音順)

P T A会長	川崎 正博 様
桃山学院教育大学副学長	中西 正人 様
岸城幼稚園長	永野 正代 様
岸城中学校長	花田 英紀 様
同窓会会長	向井 新 様
元後援会会長	山路 明子 様

学校側参加者

校 長	中山 玲代
教 頭	長岡 一久
事 務 長	坂田 眞一
首 席	塚本 弘一
首 席	田坂 太一
指導教諭(P K担当)	北本 浩一

2 次第(司会:教頭)

(1) 校長挨拶、学校運営協議員の自己紹介

(2) 協議

1. 広報関係

今年度は、今後の予定も含め、校内および校外での説明会を計21回実施。

2. SSHに関する取り組み

- ・今年度の2年生より全員が課題研究を行っている。1年次の後半より研究テーマを設定するための活動を行い、初めての試みとして5月に研究テーマの発表会(文理課題研究テーマ発表会)を実施。
- ・9月実施の文理課題研究発表会後の運営指導委員会で、運営指導委員の先生方から数多くの助言と提案をいただいた。今後のSSHの取組、課題研究活動に生かしていく予定。
- ・夏期休業中にSSH海外研修を実施。昨年度に引き続き、台湾でメジロの声紋に関するデータ収集と分析、現地の姉妹校との協働研究交流等を行った。本研修の内容をふまえて取り組んだ研究の成果を大阪府学生科学賞に出展し、最優秀賞を受賞した。なお他の課題研究の成果においても大阪府教育委員会賞も受賞。

3. グローバル人材育成活動報告

- ・グローバルリーダー養成プログラム UCLA 版

(はじめに研修のようすを動画で視聴)

夏期休業中に2年生10名がアメリカ・カリフォルニア大学ロサンゼルス校で研修。生徒がグループに分かれ、現地の大学生がグループリーダーとなって、生徒に思考をさせ、発言を促す。議論やプレゼンテーションはすべて英語を用いて実施。

- ・イマージョンプログラム

オーストラリアにある高校での研修。1・2年生希望者のうち34名参加。生徒は現地家庭でホームステイ。

(Q) 参加希望生徒は全員参加できるのか。

(A) 50名を超える希望の中から選抜、総合的に判断して参加生徒34名を決定。

- ・グローバルリーダー養成プログラム校内版

UCLAで行っている研修を校内で行う行事。今年度は夏と来年3月に実施。

(3) 授業見学

- ・1年1組 「理数化学」

- ・1年5組 「国語総合」

- ・1年8組 「理数数学I」

(ご意見)・どの授業も深い思考を促す教材、授業展開であった。

- ・授業内で主体性のある学びが行われていた。

- ・生徒がやる気になるような授業であった。

(4) 質疑・応答

(Q) 教員の時間外勤務の状況は？

(A) 昨年度と比較し、今年度は改善されている。

3 今後の予定

- ・第3回 2月 4日(火) 15:00～

4 閉会の挨拶